

(別紙)

令和 7 年 12 月定例会議 一般質問

9 番議員 佐々木 昇

町民に親しまれる公園を

公園は、誰もが安心して利用できる身近な公的空間である。その利用目的は地域の交流促進や子どもたちの健全な育成、高齢者の健康づくりなどさまざまである。

本町でも現在、都市公園、農村公園、一般公園にポケットパーク、児童遊園地を含む 46 箇所の公園及び開成水辺スポーツ公園がそれぞれ異なる機能を持ち設置されており、多くの方たちに利用されている。

しかし、一方では時代の変化とともに、利用者が公園に求めるニーズや満足度も変化しており、さらなる公園整備が求められていると感じる。

本町では令和 4 年に「開成町公園利用者アンケート」を実施するなど公園のあり方について積極的に取り組んでいることは伺える。

そこで、今後の公園のあり方をどのように捉え、さらに利用者に親しまれる公園の整備策について次の項目について問う。

- 1 令和 4 年に実施した「開成町公園利用者アンケート」の結果を踏まえたこれまでの取り組みと今後の取り組みは。
- 2 公園施設の改修、更新、新設計画は。
- 3 暑い夏に対応した公園整備の考えは。
- 4 公園の維持管理の課題と方策は。